

あなたのまなざしで再出発を見守る社会へ



第74回“社会を明るくする運動”

標語コンクール表彰式

とき 令和6年10月5日(土)
午前10時30分～

ところ フェニックス・プラザ 地下大会議室



主唱／法務省

主催／“社会を明るくする運動”福井市推進委員会

福井地区保護司会（主管）・福井市自治会連合会・福井地区協力雇用主会

福井市更生保護女性連盟・福井地区 BBS 会

共催／福井保護観察所・青少年育成福井市民会議・福井市連合婦人会

福井市子ども会育成連合会・福井市補導員連絡協議会

後援／福井市教育委員会・福井新聞社

標語コンクール表彰式次第

- 

第74回“社会を明るくする運動”(令和6年度)

標語コンクール最優秀賞作品

小学校5年生



助けては、にげ道ではなく 生きる道

和田小学校 森 山 奈 美

中学校2年生



捨てましょう 人の努力を ひやかす心
もちましょう 人の努力を たたえる心

灯明寺中学校 谷 伶 亜

第74回“社会を明るくする運動”(令和6年度)

標語コンクール優秀賞作品

小学校5年生

- | | |
|-------------------------------|-------------|
| 1. いえばいい SOSを いえばいい | 和田 田島 歩 佳 |
| 2. 立ち直る 新たなスタート 支える輪 | 和田 吉田 灯 里 |
| 3. おさそいの、メール返信 ひと呼吸 | 文殊 知野 菜々美 |
| 4. スマホおき みんなで話そう 今日のこと | 東安居 勝木 榎 結 |
| 5. つなげよう ネットじゃなくて 笑顔の輪 | 大安寺 田中 希々花 |
| 6. 受け入れる 相手の気持ち 『そうだよね』 | 明新 栗井 駆 |
| 7. おかしいな 一声かける その勇氣 | 明新 久保 史 奈 |
| 8. ともだちと 会うことしゃべること 元氣の薬 | 越 迺 齊藤 蓮 |
| 9. おそくない やりなおせるから がんばろう | 福大附属 菊地 修一朗 |
| 10. 応援するよ まよう心に むきあう勇氣 | 木田 後藤 鈴 奈 |
| 11. 聞いてほしい わたしの話 きかせてほしい 家族の話 | 木田 有城 あやの |
| 12. 大丈夫 どんなときでも 一人じゃない | 木田 雨森 里 奈 |
| 13. 止めよう 見て見ぬふり 広めよう 思いやりの心 | 豊山 端理 央 |
| 14. 支えあう お互い見守る 地域の目 | 社南 高山 陽 愛 |
| 15. 「あたりまえ」 一緒じゃないかも 聞いてみよう | 社南 前川 俊 平 |
| 16. ラインより 顔と目を見て 会話しよう | 社南 岸田 望 花 |
| 17. さしのべて つながる手と手 君とぼく | 清明 野尻 悠 |
| 18. きずつける 言葉のぼう力 使わない | 啓蒙 米田 梨 紗 |
| 19. 思いやり パスでつないで 未来へゴール | 中藤 嶋田 隆 人 |
| 20. なやみ事、一人じゃないよ、まず相談 | 森田 橋岡 梨 乃 |

第74回“社会を明るくする運動”(令和6年度)

標語コンクール優秀賞作品

中学校2年生

- | | |
|-------------------------------------|-------------|
| 1. その言葉 出しちゃう前に 心のブレーキ。 | 成 和 川 上 仁 己 |
| 2. 立ち直り 支え合える 地域のナカマ | 成 和 平 野 太 陽 |
| 3. 一人じゃない みんなで作ろう 笑顔の社会 | 大 東 松 山 煌 |
| 4. 認めあおう。誰もなれない君のこと。
誰もなれない私のこと。 | 大 東 小 武 小花菜 |
| 5. 全力で 聴くから話して その本音 | 大 東 秦 涼 羽 |
| 6. 目の奥の 小さな助けて 見逃さないで | 光 陽 西 村 芽 生 |
| 7. 話し合おう 一人で悩まず 一緒に解決 | 明 道 水 野 遥 菜 |
| 8. ありのまま 受け入れることで うまれる絆 | 明 道 堀 田 芽 依 |
| 9. 見ているよ まわりの人は君のこと
悪い心に負けないで | 明 道 礒 野 桃 愛 |
| 10. 弱音をね 吐いてもいいよ がまんしないで | 大安寺 高 橋 瑞 月 |
| 11. その言葉 見えない武器に なってない? | 棗 谷 口 音 々 |
| 12. 立ち直り いつからだって 遅くない | 明 倫 井 元 彩 乃 |
| 13. 心に響く 君の優しさ 私の心を強くする | 明 倫 水 田 音 彩 |
| 14. 探偵か! 僕の変化を 見抜く母 | 明 倫 高 村 悠 斗 |
| 15. 『少しなら』 軽い気持ちが 重い罪 | 至 民 蜂 谷 心 彩 |
| 16. おかえり いつもそばにいるよ
地域はみんなの帰る場所 | 清 水 田 中 稟 愛 |
| 17. 人を変え、社会を変える、思いやり | 進 明 小 林 航 輔 |
| 18. 母からのおせっかいは あなたへのエール | 森 田 羽 山 諒 一 |

これまでの標語コンクール最優秀作品一覧

(過去 10 年間を掲載)

第 73 回(令和 5 年度)

「強い心 やさしい心の 二刀流」
「ささえるね 声をかけるね 見守るね」

森田小 市村 風空乃
清水中 廣部 想

第 72 回(令和 4 年度)

「休日は スマホもお休み 家族の仲を充電中」
「つらいとき帰っておいで あなたの居場所はこの地域」

東藤島小 田中 琴葉
森田中 中川 花音

第 71 回(令和 3 年度)

「まよったら 聞いてもらおう 君の声」
「やさしさも きびしさも 全てが君への 思いやり」

社北小 中村 太紀
清水中 稲葉 秋華

第 70 回 (令和 2 年度)

「SNS のつながりよりも 手で手をつなぐ 友達のきずな」
「マスク越し 明るい声と 伝わる笑顔。」

清明小 古川 かなで
成和中 小島 由奈

第 69 回 (令和元年度)

「ごめんね・ありがとう・大丈夫? 心を結ぶメッセージ」
「「大丈夫?」聞ける勇気と やさしい心」

明新小 内田 結葉
足羽第一中 井上 翼

第 68 回 (平成 30 年度)

「めげない 負けない なやまない みんないるぞあ 福井っ子」
「いけないよ 言える勇気と 聞く勇気」

清明小 長谷川 小雪
進明中 野路 恭佑

第 67 回 (平成 29 年度)

「きらいな子 あの子もだれかの ちょっぺの子」
「スマホより 持つべきものは 思いやり」

東藤島小 北林 晃明
明倫中 宮口 亜音

第 66 回 (平成 28 年度)

「見直して それはいいこと? 悪いこと?」
「やめようと 言える仲間が「真の友」」

松本小 宮川 梨々花
福大附属中 内上 鞠有

第 65 回 (平成 27 年度)

「心の木 社会が育てる やさしい目」
「ごめんなさい 素直に言う人 強い人」

河合小 野尻 留依
明倫中 中井 菜緒

第 64 回 (平成 26 年度)

「失敗も みんなで支える 良き社会」
「差し伸べよう 温もり感じる 心の手」

宝永小 塩田 快
明倫中 池田 留菜

第74回“社会を明るくする運動”標語コンクールについて

法務省が主唱する“社会を明るくする運動”は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な運動です。

その中でもこの標語コンクールは、本運動の一環として、次代を担う福井市内の小・中学生に、日常の家庭生活、学校生活の中で体験したことを基に、犯罪や非行のない地域社会づくりや犯罪や非行などに関して考えていることや感じていることを標語にすることを通して、本運動に対する理解を深めてもらうことを目的として、第48回（平成10年）運動から始められたもので、今回で27回目となりました。

今回の標語コンクールでは、福井市内の50小学校5年生から1,991点、23中学校2年生から2,054点、合計4,045点の応募がありました。応募作品については、第1次審査で優良賞以上219点を選考し、次いで第2次審査で優良賞以上の中から優秀賞以上40点を選考、最終審査において優秀賞以上の中から最優秀賞2点を選考、決定しました。

本紙では、優秀賞以上の作品を収録していますが、一人でも多くの人の目に触れ、児童・生徒の皆さんの思いを犯罪や非行のない地域社会づくりに役立てていただけることを心から願っております。

	応募校数	応募数	優良賞	優秀賞	最優秀賞
小学校	50校	1,991点	88点	20点	1点
中学校	23校	2,054点	91点	18点	1点
計	73校	4,045点	179点	38点	2点

標語優秀作品は
福井市役所において展示します！

展示期間：10月21日(月)～10月25日(金)

展示場所：福井市市役所1階市民ホール

